

よこはま型
若者自立塾

若者自立就労支援 × 石巻進化躍進支援

やっぺす通信発行元

K2 インターナショナルグループ
・NPO法人ヒューマンフェロシッブ
・うんめえもん市

www.k2-inter.com/ishinomaki
Tel : 045-762-1435 (覚知・田上)

忘れないこと・続けること・進化すること

やっぺす通信

Vol.43

2015.6.1 発行

石巻復興支援 から 石巻進化躍進支援へ

うんめえもん応援団 若者自立就労支援×石巻進化躍進支援 応援ファイル No.26

瀬谷区 総務課長 日比野 政芳

～ うんめえもん市などなど、これからどう進化していくのか～

この4月に瀬谷区に異動になりました。それまで4年間、こども青少年局青少年育成課長として、K2 インターナショナルの皆さんと困難を抱える若者の自立支援事業に協働で取り組みました。市・区役所などで開催の若者自立支援・東北物産展「うんめえもん市」や、磯子区岡村で半年間の合宿をしながら農業をとおした訓練を行う「よこはま型若者自立塾長期訓練」は、この間に始まったもので、スタッフの皆さんの発想と実行力には大いに触発されました。実は、私も、「石巻&周辺被災地への視察・交流ツアーはどうだろう」、「石巻の朝採れの海産物の販売や直営レストランでのスペシャル・ディッシュはどうだろう」などなど、密かなアイデアをもっていました。アツと驚くような楽しいスピ・オフ企画を期待しています。先日、こちら瀬谷区で、庁舎の来場者数を1週間にわたりカウント調査することが必要になったので、K2さんに業務委託し、実施していただきました。実際に携わられたのは20代の数名の若者でしたが、仕事ぶりは丁寧で、彼らにとっても社会の風にもふれる良い経験になったものと思います。市役所の様々な部局において、そういった「中間的就労」が広がっていけば良いと思います。企業への委託やアルバイト雇用に馴染まないような業務でも、何かあったら気軽に相談してみても、いかがでしょうか。



NPO法人いしのみきNPOセンター
巻 .com 事務局
伊藤 聖子

石巻現地の声「震災という経験が根付かせたもの」

震災から4年目の春。「石巻の今を伝える」仕事柄、あの日から、毎年日和山に桜の開花の取材に訪れているが、今年はこの4年間で一番「桜」を見にきている方が多いなという印象を受けた。これまでも日和山の桜は毎年綺麗な花をつけていたけれど、その先に見える景色が訪れる人の心を揺さぶり離さなかった。今も、鹿島御児神社の鳥居の向こうにひろがる景色は、震災前のそれとは似ても似つかないほど寂しいけれど、訪れる人たちの心の在り方に、ほんの少しずつではあるがそれを受け入れる気持ちが生まれてきた表れなのかもしれないと感じさせられる。当事務局がある中央二丁目の橋通りは、その日和山から東に見下ろす場所。石ノ森萬画館を有する中瀬に近く、いわゆる旧市街「まちなか」と呼ばれるエリアに属する。震災直後は通りにボートが乗り上げるなど、被災の爪痕も色濃かった地域だが、それだけに多くのボランティア団体、市民活動団体の拠点が集まっており、震災後は石巻市内においても一種独特な雰囲気をもったエリアになっていた。そんな地域だけに、もとは商店だった場所が、震災後役目を変え、NPOの事務所や民泊施設、またシェアハウスになっていたりと、おもての看板だけでは思いもよらない使い方をしているところも少なくなく、何を隠そう、当事務局も震災前まではブティックだった建物だ。建物だけがそうかと言えば、そこに在る人々もまた多様な側面を持っていて、地元愛あふれる石巻市民の方、または移住し支援してくださっている方、観光にいられた方、外国から被災地のことを知りたいと訪れてくださった方、被災地を取材する媒体の方など、本当に様々な人たちが行き来し、ひとつの職業、ひとつの肩書に括られない人間同士が混じり合い、助け合いながら日々を営む姿があった。地元の人々と共に、県外から来たボランティアや団体の面々が、共にこのまちについてどうしていったらいいかという方向性を考える…そんなことがおこるなど、誰が想像しただろう。ある意味では已むに已まれずして始まったことではあるが、それはそれで、震災後の状況から産みだされた文化のようなもので、何も無くなったかに見えるこの地域にとって大きな刺激であり、収穫と言えるものだったのではないだろうか。この原稿を依頼して下さった K2 インターナショナルグループの皆さんにも、地域の祭りやイベントなどで活躍いただき、取材に行かせていただく度にお会いする。そんな繋がりも大切な収穫のひとつだ。イベント出店のほかにも、石巻に住民票を移し、市民となって地元水産会社に勤務しながら貢献してくださっている方もいて、素晴らしいことだと思う。彼らもまたある意味で支援される側であったものが、石巻で活路を見出し、生き活きと活動してくれることが何だか誇らしい。

震災から4年で、様々なことがある程度の落ち着きを見せ始めている今、ここからだ。橋は新たに架け替えられ、復興住宅が出来、止まっていた時が動き、目覚めるように街に槌音が響き始めた。ひと、思い、繋がりが…4年の月日で、様々なものが濾過され、純度が濃いものが残った種を、この土地に根付かせ、どう成長させていくかによって、石巻の未来に咲く花が決まる。未曾有の災害を含めたこの経験で、当事者である石巻市民が何を、何を感じ、どう成長したかが問われる岐路が今だ。これから先に見る日和山の桜が、その先に見える景色が、より美しく実りあるものであるように願う。



○伊藤 聖子さんご紹介

震災後、それまで勤務していた会社を退職され、新しく設立された今の職場に転職。未曾有の災害を受けた地元石巻のこれからのために立ち上がった仲間のひとりです。地域のお祭りやイベント等でお会いする機会が度々あり、K2メンバーとも顔なじみでいつもお世話になっています。

うんめえもんスタッフ紹介コーナー

うんめえもん市スタッフを紹介していきます。
今回は、スタッフの石上 真宏さんにインタビューしました。



うんめえもんの
イケメン(オッサン)
調理スタッフです!(笑)

プロフィール

名前 石上 真宏
年齢 31歳
出身 青森県
趣味 銭湯・温泉巡り
特技 卵焼き

① K2にきたきっかけは?

若者自立支援の活動を知ったのは、青森(地元)のサポートステーション(6年前)。
興味はありましたが、その場ではすぐには行きませんでした。
縁があり、たまたま横須賀に住んでいたことがあり、そこから近い横浜を選びました。
K2は海外に活動拠点があるというのが大きい理由だったと思います。

② 石巻に暮らす方々と接して感じたことは?

私は残念ながら震災後に石巻を訪れたことは無いのですが、横浜で、石巻の漁師の方々と一緒に働く機会が何度かありました。共通しているのが、皆さん笑顔が多い、ということです。映像では分かりませんが、あんなに大変なことがあったのに皆さん元気で働かれています。応援している側のはずなのに、たくさん元気をもらったのを覚えています。

③ うんめえもんスタッフ(K2スタッフ)になって変わったことは?

一番は働いていること、ここに来る前はニートでした。内面的には、自分を取り繕うことが少なくなりました。

④ うんめえもん市おすすめ商品は?

高砂長寿味噌本舗の味噌ドーナツ!!

産地直送便

マルキ遠藤商店
シャキシャキわかめ

海藻セット：2,800円

海藻・YORIISO2個セット：3,800円

海藻・YORIISOギフトセット：5,000円



シャキシャキとした
食感がたまりません!



一昨年には、寄磯浜での大量の土壌作りのボランティアに、K2石巻メンバーでお手伝いに行きました。今年より、石巻寄磯浜・遠藤商店と、直接取り引きをさせて頂くことになり、顔の見える関係ができました。

三陸沿岸は、海の栄養と森林からの森の栄養が流れ込む、わかめにとって好条件がそろった漁場です。そんな三陸で採れた黒潮わかめをはじめとする海産物を扱うマルキ遠藤商店は、東日本大震災の津波により、加工場、店舗、倉庫などの全てが流失してしまいました。しかし、震災から1年後には新工場で操業を再開。現在は、娘さんも加わり、家族で地元の寄磯(よりのそ)産の海産物を“よりいっそう”おいしく届けるために奮闘しています。マルキ遠藤商店のわかめは、素材本来の風味と食感を際立たせるため、寄磯浜に伝わる伝統製法で加工。増量のために塩と水を入れて出荷する業者も多いなか、マルキ遠藤商店では実直なわかめづくりに取り組みます。

申込受付：株式会社うんめえもん市

◆石巻本社事務局(担当：亀山)

電話 & FAX：0225-25-4695

◆横浜窓口(担当：覚知)

電話：045-370-7758

FAX：045-751-9460

※受付時間：平日 9:00~17:00(土日祝除く)

うんめえもん市 今月のオススメレシピ

今回はうんめえもん市でも、一押し商品「三陸産 とろろ昆布」を使った「とろろ昆布のふりかけ」のレシピをご紹介します。

〇作り方

- 1)とろろ昆布を細かくする。
- 2)フライパンにサラダオイルを入れ、とろろ昆布を中火以下で炒める。
- 3)糸けずり(半分)と、白ごまを入れて炒め、しょう油と酒で味付けし、弱火でまぜながら水分をとばす。
- 4)残りの糸けずりを入れ、水分がなくなったら出来上がり。



とろろ昆布のふりかけ

(材料)

とろろ昆布 20g、かつお糸けずり 10g
白ごま 大さじ1、酒 大さじ2、しょう油 大さじ2
サラダオイル 大さじ1

6月・7月 うんめえもん市の開催スケジュール

◆ 6月の開催予定日

1日(月) 金沢区役所(物産のみ)	10:00~14:00
2日(火) 南区役所	10:00~14:00
8日(月) 瀬谷区役所(物産のみ)	10:00~14:00
9日(火) 保土ヶ谷区役所	10:00~14:00
11日(木) 神奈川区役所	10:00~14:00
16日(火) 都筑区役所	10:00~16:00
18日(木) 中区役所	10:00~14:00
22日(月) 横浜市役所	10:00~14:00
24日(水) 旭区役所	10:00~15:00
26日(金) 栄区役所	10:00~14:00
29日(月) 磯子区役所(物産のみ)	10:00~16:00
30日(火) 鶴見区役所	10:00~15:00

◆ 7月の開催予定日

6日(月) 瀬谷区役所(物産のみ)	10:00~14:00
9日(木) 都筑区役所	10:00~16:00
14日(火) 神奈川区役所	10:00~14:00
16日(木) 旭区役所	10:00~15:00
21日(火) 横浜市役所	10:00~14:00
23日(木) 磯子区役所	10:00~16:00
28日(火) 中区役所	10:00~14:00
31日(金) 鶴見区役所	10:00~15:00



販売責任者

ちあっきー

※予定は変更される事があります。詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。